

腰椎椎間板ヘルニアの形態分類とヘルニコアの適応

このタイプがよい適応

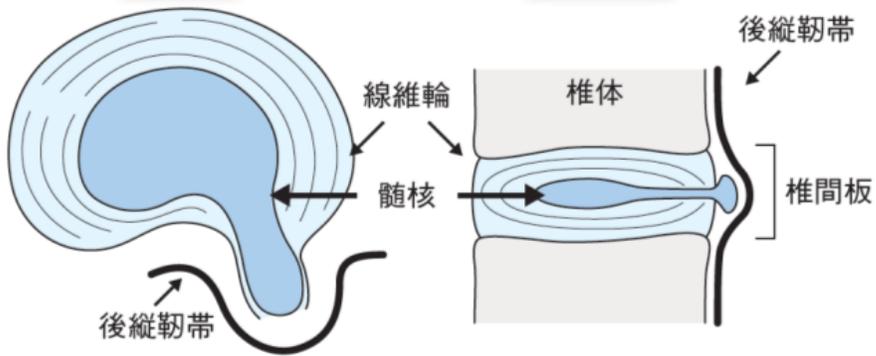


ヘルニコアの適応症例(Macnab分類)

後縦靭帯下脱出型 (subligamentous extrusion)

横断面

矢状断面



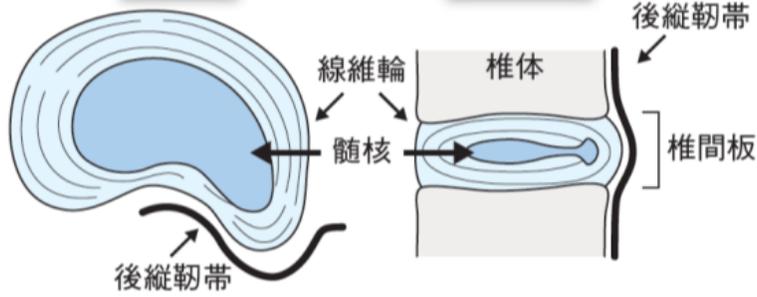
ヘルニアが線維輪の最外層を超えるが、後縦靭帯で覆われる

ヘルニコアの適応とならない症例(Macnab分類)

膨隆・突出型 (protrusion)

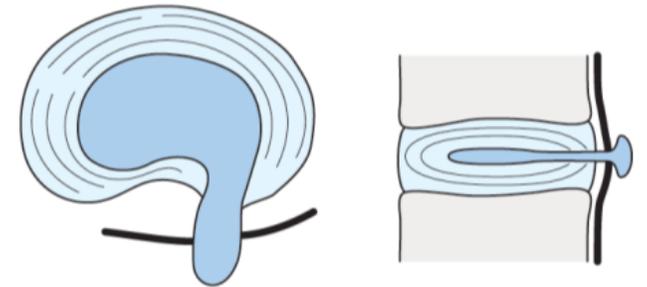
横断面

矢状断面



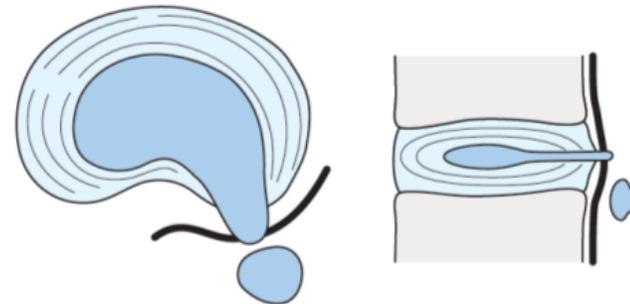
ヘルニアが線維輪の最外層を超えない

経後縦靭帯脱出型 (transligamentous extrusion)



ヘルニアが後縦靭帯を穿破する

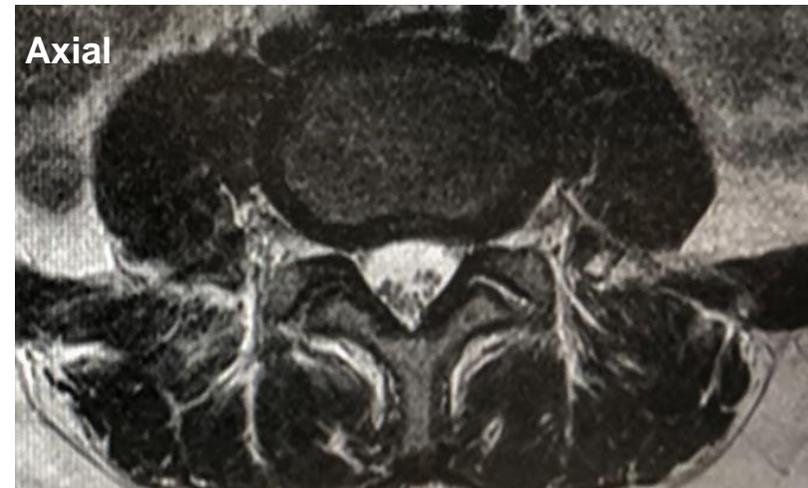
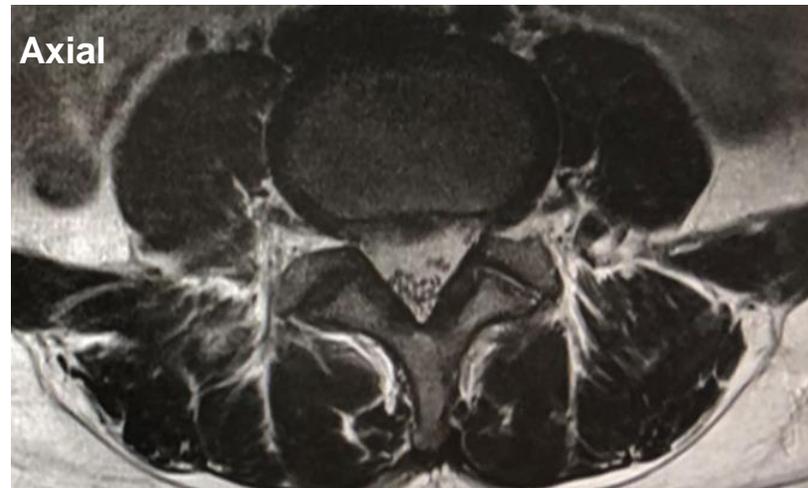
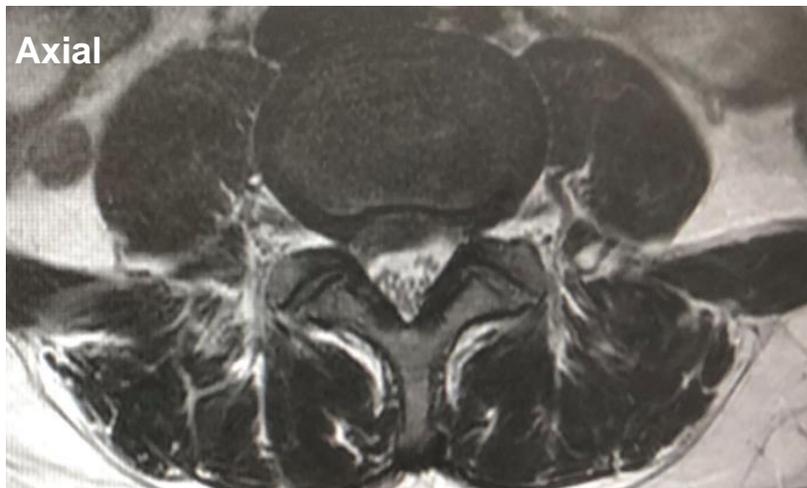
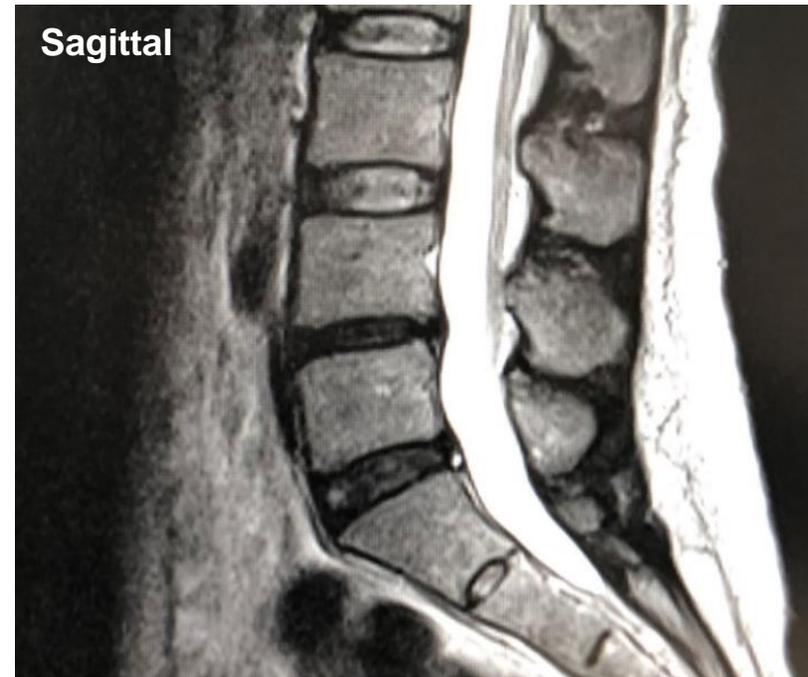
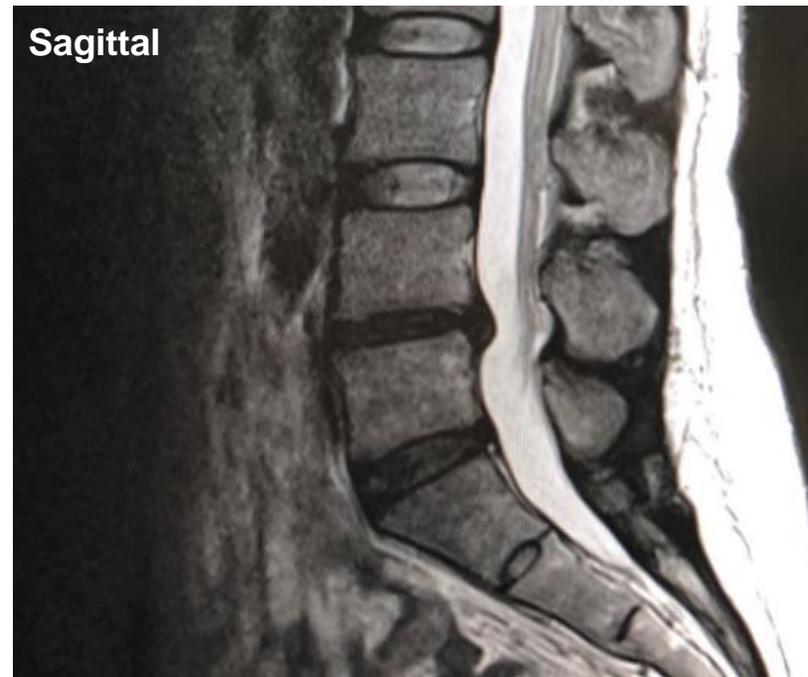
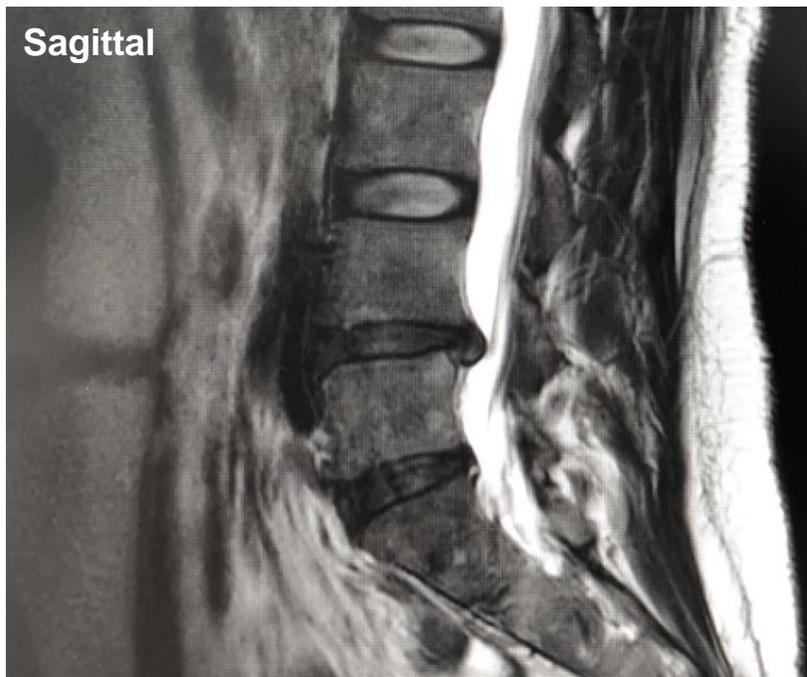
遊離脱出型 (sequestration)



ヘルニアが硬膜外に遊離移動する

椎間腔から移動(migration)したヘルニアで母髄核との連絡が完全でないもの

手技時間:10分



投与前

2週間後

3か月後